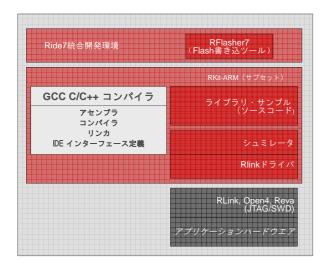
Raisonance Rkit for ARM開発環境

IDE, Flash書き込みツール、コンパイラ、JTAGエミュレータ等のパッケージ



Raisonance Rkit for ARM

ARMコアベースのマイクロコントローラに対応した開発環境

- □ ARM Cortex[™] (M3, M4, M0)
- STマイクロエレクトロニクス(STM32F、STM32L、STM32W)
- NXP(LPC17, LPC11)
- □ テキサス·インスツルメンツ/Stellaris (LM3S)
- シリコンラボ/Energy Micro(EFM32)

特得

- □ ARM搭載プロセッサ用統合開発環境
- □ GCCベース
- **□** Flashプログラマツール
- ライブラリサンプルおよびシュミレータ
- Rlink (PCホスト; USB接続、ターゲットJTAG/SWD接続)

Ride7統合開発環境

すべてのツールのためのユーザインタフェースです。それはあなたのアプリケーション開発の開始から終了まで制御することができます。コードエディタ、コンパイル、オプティマイズやデバッグを含みます。

RFlasher7書き込みツール

RFlasher7インタフェースは、ターゲットMCUのフラッシュメモリに対してプログラムすることができます。Ride7と一緒にインストールされています。

Rkit-ARM(Ride7サブセット)

Ride7のサブセットです。Cツールチェーン(GCC)、デバイス、スクリプトツール、デバッグおよびプログラミング・インターフェース機能を定義ができます。Enterprise ライセンスには、サードパーティのコンパイラおよびC++プログラミングのサポートが含まれています。

SIMICE ARMシュミレータ

RaisonanceのSIMICE(すべてのメモリ空間を含む)、ARMコアといくつかの ARM周辺機器をシミュレートするか、プログラムの開発およびデバッグあなたのARM CPUはRLINK JTAG/SWD標準エミュレータ(またはそれを含む製品)を使用する場合、グラフィカルインタフェースとして機能します。同一のユーザーインターフェースは、シミュレータおよびハードウェアデバッグツール(RLINK)のために使用されます。

Rlink

RLINKは、USBインタフェースを備えたJTAG / SWD標準エミュレータです。 ターゲットボードとアプリケーションをデバッグのARMデバイスをプログラム することができます。

